

■ 退院支援を伝える動画制作 フクシのみらいデザイン研究所が取材
動画制作やオンライン配信を行う「フクシのみらいデザイン研究所」の和泉亮さんが、9月2日から4日の3日間、私たちの支援活動に同行し取材してくださいました。

今回の取材テーマは、精神科病院からの退院を支える「地域移行支援」です。講演会や学会で取り上げられることは多くありますが、実際の活動をイメージするのは容易ではありません。そのため、より多くの方に具体的に理解していただけるよう、動画制作をお願いしました。

制作の過程では、私たちの思いを言葉にする難しさを改めて実感しましたが、とても有意義な時間となりました。また、取材にあたり多くの関係機関の方々にご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。完成した動画は今秋から冬にかけて公開する予定です。ぜひご期待ください。



■ 医学書院『精神看護』に掲載

連載【本当の退院支援ってこういうこと】第1回

このたび、当法人が取り組む「退院支援」と「地域での暮らし」をめぐる実践についての連載【本当の退院支援ってこういうこと】の第1回が、医学書院『精神看護』2025年9月号に掲載されました。

第1回のタイトルは

「ソーシャルワークって何？ 退院するってどういうこと？」です。



本稿では、戸田自身の原体験や精神科医療との出会い、地域での支援実践を通して得られた“違和感”や“問い”を出発点に、制度と現場、理想と現実のはざままで模索してきた退院支援のあり方について綴っています。また、川越市での私たちの取り組みや、地域移行支援制度をめぐる現状と誤解、それでも活用していくための実践知についても言及しています。

精神科医療の現場にいる方々、支援に関わるすべての方々に読んでいただきたい内容となっております。ご関心のある方は、ぜひお手にとってご覧ください。

戸田 竜也